

就活準備 OB手ほどき



企業エントリーシートの書き方について講師の説明を聞く寮生たち
＝東京都小金井市の松濤学舎

県出身34人に 松濤学舎で勉強会

【東京支社】 首都圏で学ぶ佐賀県出身者のための学生寮「松濤学舎」(東京都小金井市)で22日、卒業生らが講師となり、就職活動のアドバイスをする勉強会が開かれた。商社、製造、金融、マスコミ

など多様な業界の第一線で活躍するOB人脈を生かす取り組み。講師44人がエントリーシート(ES)を添削し、業界の現状や採用実績、社会人としての本音などを語った。

寮生ら34人が参加した。ES添削では、講師が「企業側は『自分の強み』『学生時代に力を入れたこと』『志望動機』の3点は必ず質問する。面接で深掘りさ

れるので、自己分析して語れるように準備を」と助言した。文章の書き方でも「誤字脱字は致命的。分かりやすく、端的に書かないと企業はそれ以上読まない」と

商社、製造など講師44人

実情を明かした。講師陣は4班に分かれて講話した。学生たちは、志望に合う業界を選んで説明を聞き、具体的な仕事内容のほか、残業や福利厚生など働き方全般を質問していた。早稲田大2年の高以来(たかい)来(きた)鴻治(こうじ)さん(20)は伊万里市出身。金融、IT、行政などの業界の話聞いた。やってみたいと思うこともあり興味深かったと語った。岩橋誠舎監(69)は「優秀なOBネットワークは寮の強み。先輩の話聞き、力を付けて就職活動に臨んでほしい、寮の付加価値を示すことで入寮希望者も増やしたい」と話した。

寮は来年度の入寮者を約20人募集する。申込期間は1月13日から2月12日まで。出身高を通じて申し込む。面接は佐賀市内で2月29日に行う。寮は個室で冷暖房完備。月額4万2千円、食費は月額2万1600円。問い合わせは松濤学舎、電話042(381)3676。(山口貴由)